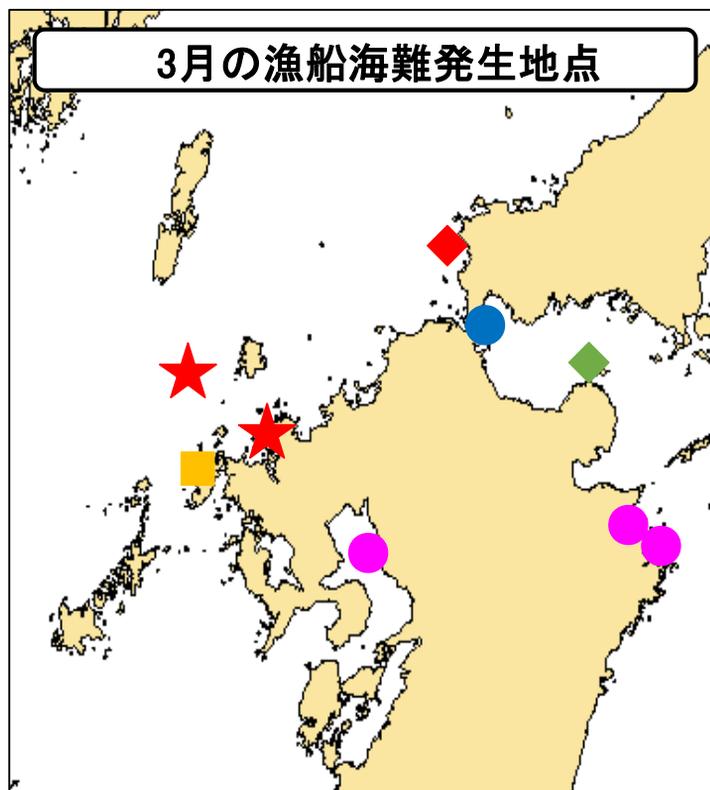


令和2年3月
七管内漁船海難 計10隻

令和2年3月累計23隻(前年22隻)

漁船海難発生累計件数は前年に比べ1隻増加

漁船海難隻数 (速報値)		県別内訳	
		3月	令和2年累計
衝突 ★	2		
火災 ●	3	山口県 1	2 (1)
運航不能 (無人漂流) ◆	1	福岡県 3	6 (4)
運航不能 (燃料欠乏) ◇	1	佐賀県 1	2 (2)
浸水 ●	2	長崎県 2	8 (12)
乗揚げ ■	1	大分県 3	5 (3)
合計 10 隻 (前年 8 隻)		合計 10隻	23隻 (22隻) ()は昨年同月
死亡、行方不明者:1件			



県別内訳表は、各県に所在する海上保安部署の担当海域にて発生した海難の合計数を示しています。数値は速報値です。

令和2年4月1日現在、累計死亡、行方不明者数:6名

【電気配線の経年劣化による火災が多発】

＜事件事例(火災)＞

A丸は、作業中のところ、バッテリー室からの発火を確認、その後、消防により消火された。

原因は、**経年劣化により**バッテリーに直付けされた配線の接続部がショートし、発火したものの。



燃え尽きたA丸



定期的に電気配線を確認！！

- ・経年劣化は必ずします。定期的な交換を実施しましょう。
- ・自身で交換・確認が難しいようであれば、**専門業者に依頼**しましょう。

